

会議の概要(議事録)

会議の名称	(番号) 3-08	平成23年度第11回すみだ環境共創区民会議		
開催日時	平成24年3月15日(木) 18:30~20:00			
開催場所	墨田区役所 12階 122会議室			
出席者数	委員：清水委員、小池委員、横井委員、島崎委員、森下委員、高橋委員、永岡委員、 小木曾委員、伊藤委員、野島委員、宇田川委員、中島委員、阿久沢委員、柳委員 (欠席:古谷委員、牧野委員、久保田委員、依田委員、吉田委員) 区：環境担当部長、環境保全課長、環境保全課職員			
会議の公開 (傍聴)	公開(傍聴できる)	傍聴者数	0名	
議題	1. 区内施設めぐりについて 2. 施設見学について(提案) 3. 「すみだ環境の共創プラン」と区民会議の活動についてのアンケート			
配付資料	「すみだ環境の共創プラン」と「区民会議の活動」についてのアンケート集計表 すみだガバナンスリーダー養成講座 第1回すみだ・ぐるり歩(区内巡回バスプレオープンイベント)			
会議概要	<p>1. 施設見学の感想について(区内施設めぐり、かわさきエコ暮らし未来館)</p> <p>(各委員)</p> <p>昨日はとても天気が良く初めて行ったのですが、昔とくらべ、だいぶ、川崎市のイメージが変わりました。市のごみ処理場と隣接する施設でお風呂や照明、家電製品の省エネになる使い方やそれぞれのCO2排出量等が展示されておりとても勉強になりました。墨田区の清掃工場にもこのような展示をしてもらいたいと思います。</p> <p>はじめて、墨田区内の環境関連施設を見学させて頂きました。区民会議の委員ですが、まだ地域のことかよくわからなかったもので、とてもありがたかったです。なかでも墨田区の雨水利用の取組みがここまで徹底されていたので、特殊な取組みとして十分自慢できると思いました。個人的に関心があったのは雨水利用をすることによって下水使用量の測定はどのようになるのか自分で調べてみたいと思いました。あと昨日に見学にいきましたメガソーラーは弊社に太陽光発電設備ですが、私も実際に見学したのは2回目です。今かなり注目を集めているので、皆さんには興味を持って見学して下さいと思います。また、皆様から要望があれば、再生可能エネルギーの情報等についてこの場で提供していきたいと思います。</p> <p>2月の区内施設見学ですが、環境ふれあい館、緑と花の学習園は1~2回くらい見</p>			

学をしましたが、区内の環境関連施設について区民でありながら知らない施設があるので、実際に見学してみても、勉強になりました。また、昨日の施設見学は最新設備の未来館と学校の跡地を使い、10周年を迎えた環境ふれあい館を比べて、それぞれにいい所、悪い所が発見できてとても良かったです。余談ですが、以前に川崎の工場をはとバスで見学したのですが、今回行きました、かわさきエコ暮らし未来館はとてもよかったです、機会があればまた行ってみたいと思いました。

2月の区内施設の見学は地元の施設なのでとても意義があると思いました。今回はスカイツリー周辺の見学でしたので、できれば中に入って最新の環境設備を見学したいと思います。リサイクルセンターは仕事中に大勢で押し掛けてとてもご迷惑だったと思います。もう少しスタッフの方から詳しいお話を聞きたかったと思います。学習園を見学したときは雪が降ってとても寒いなかの見学で規模は小さいですが墨田区に多くの種類の樹木を栽培していました。サポーターの方もかなり苦勞をして樹木を育てていると聞いています。これからは生ゴミの堆肥をすみだ清掃事務所と協力して取組んでいければと思います。昨日、見学しましたかわさきエコ暮らし未来館はこれだけの設備にどれだけの費用が掛かっているのかを考えてしまい、墨田区のふれあい館にはとても出来そうにないと思いましたが、最新の設備で子供たちが遊びながら環境について学べる施設だと思います。墨田区のふれあい館を考えるとターゲットと大人にするのか、子供にするのか線引きをしてそれに沿った展示をしてくのが大切だと思いました。また、暮らし未来館は運営が委託しているようですが、清掃工場と隣接しているので、施設の仕組みだけでなく色々な数字も答えてもらいたいです。

2月の区内施設めぐりにつきましてはリサイクル活動センターにお越し頂きまして、ありがとうございました。今お話がありましたようにチラシだけで説明がうまくいかず申し訳ありませんでした。ふれあい館には何度か行ったことはあるのですが、緑と花の学習園には初めて行きました。自分の家にプランター等少しでも緑を増やして行きたいと思っています。

緑と花の学習園ですが、私がサポーターとして初めて行ったのはだいたい4年前になるのですが、その時はフェンス沿いには花や樹木が植えられておらず、何の施設か分かりませんでした。フェンスを少し引っ込めて花を植えましたらかなり綺麗になり来場者が増えました。川崎の施設見学は墨田区と川崎市ではごみの出し方が大分違うと感じました。環境問題は子供の頃からきちんと教えた方がいいともいいました。

柳島のリサイクル活動センターや環境ふれあい館は出来た時に立ち会ったりしていたのですが、最近はお行ってありませんでした。墨田区の環境ふれあい館は手作りで作っている感じがします。かわさきエコ暮らし未来館は膨大な敷地のかなり予算を使っているのでも羨ましいと思いましたが、ごみの処理場を見学した限りでは墨田区の方が、リサイクルなどが大分進んでいると感じました。町会等で分別をしているので、ごみの量も大分減っていると思います。

区内の施設めぐりですが、自然観察会で何回か行ってあります。墨田区は23区では緑比率はワースト2ですので、学習園みたいな施設をもっと増やしてもらいたいです。かわさきエコ暮らし未来館はごみの分別が違うというのが一番印象に残りました。かわさきエコ暮らし未来館の感想ですが、墨田区のふれあい館は手作り感があって今のままで良いと思います。

今、墨田区はスカイツリー開業の影響で世界中から注目を集めています。そこでキーワードになるのが環境です。区内にある環境施設のリサイクル活動センターみたいな施設があるのなら他区と連動して、広めたり、緑と花の学習園についてもっと区民PRする。環境ふれあい館についても今は少し寂しい感がありますが、区外の人に見てもらうため少しでも良くしていく墨田区の環境施策をアピールするいい機会だと思います。

墨田区には緑と花の学習園やリサイクル活動センター、環境ふれあい館のような素晴らしい施設があるので、それだけで終わりにするのではなくもっと進化して広めてもらえればと思います。

先ほどお話にありましたごみ(プラスチック)の処理方法についてですが、川崎市が分別、墨田区は燃やしていますので川崎市の方が進んでいると思います。トレーの回収はたしかに墨田区は進んでいましたが、町会から行政回収になって量が減ってしまいました。

2. アンケートの集計結果及び新年度の取組について

(各委員)

先日、前委員の方に誘われて練馬の講演会に行ってきたのですが、その中の話で、いま市販している省エネ機器例えば太陽光発電、高効率給湯器、断熱リフォーム、遮熱塗装等を1つの建物に備え付けると坪単価20万程度になるようですが、それをやるとCO2排出量が約80%程の削減が可能になるようです。かなりの費用がかかるので、それをやるとかなりの経済効果があり、日本が再生すると国の役人が話していました。区民会議では、数年前から省エネ生活に取り組んでいますので、もっと省エネを極めていきたいと思います。

区民会議として環境フェアに出展し、区民会議の活動を区民にアピールをしたり、子供たちと交流していきたいです。新年度の取組みとしては、事務局で年間スケジュールを作成し、そこに環境フェア、施設見学、すみだまつりを入れ、また、みんなの思いを取り入れていけばと思います。

今年は東京スカイツリーが開業しますので、墨田区としても貴重な一年になると思います。そこで、タワーができた後と前、まちと環境がどのように変わり、変化していくのか記録をしなければならぬと思います。個人的には緑と拘っていきたいと思います。

区民会議は色々な専門家の方が集まっているので、1つの目標を決めるのはとても難しいと思うのですが、何か1つ共創プランの沿った実現性のあるものを皆で取組み、1つのものを創っていききたいと思います。また、議論だけでなく具体的な行動、企画、実践を区民会議で出来ればと思います。

区民会議委員は墨田区の問題の現状を理解し、把握して、出来れば「何の問題に取り組みたい」ではなく「何の問題に取り組まなければならないか」であろうと思われるので、この改訂版の冊子の内容を基本資料にして、区民会議の2回程度(3月度・4月度)の前半(約45分)墨田区の問題の現状、5つの基本目標等を認識し、どのような課題に対して私たち区民会議委員は対応していくべきか討議して活動方針を決めても良いのではないのでしょうか。

また、環境問題は巾がありますので、得手、不得手、興味の軽重の部門もあると思われるので(そのために区民会議の全体の目標テーマと個人目標テーマ設けているとは思いますが)区民会議全体では2つくらいのテーマを設定し、2班に分けて会議の半分程度を各班の成果または実態報告、そのあと交流質問、討議等にする等、区民会議委員の皆さんと話し合っ決めていければと思います。

今年はスカイツリーができるので、それにより墨田区の問題特に身近なごみですとか自動車などの交通量がどのように変化していくのかを検証していくのと、会議の進め方ですが、今年は色々なテーマについて勉強をしましたが、振り返ってみるとあまり印象に残っているものがないので、新年度はテーマを1つか2つに絞り、前半は施設見学などの勉強会をおこない、後半はそれよって関心の高かった事をテーマにしてそれを極めていき、委員の任期が終わったあとに今回はこれについて勉強したと思えるような会議にしていきたいと思います。

今年はすみだ環境基本計画の改定と墨田区地球温暖化対策地域推進計画の改定でしたが、途中でどこかにとんでしまいました。今年はスカイツリーが開業されるので、確実にCO2の排出量は増えると思うのですが、その辺の数字が改定に反映されていないようなので、改定作業に関わったものとしてとても残念に思います。

すみだ環境共創区民会議の原点というか役割は「すみだ環境の共創プラン」にある墨田区の問題施策の進捗状況をチェックして区に提言することです。それにはまず、区民会議の委員である私たちがこの共創プランの内容を理解していなければなりません。プランでは個々の役割として行政、事業者、区民が三位一体とって取り組むとありますが、それ(共創プラン)を理解して自分たち(区民)に何ができるかを考えそれを区民の方に発信していくことだと思います。

個人的な取組みとして、私は樹木を増やしたいので、提案として「マイツリー」というのはどうでしょうか。自分で寄付をして公園などに樹木を植えてもらい、自分の名前を入れてもらうみたいな事業を始めたいと思います。

	<p>(部長)</p> <p>今年度は誠にありがとうございました。新年度も同じメンバーでお願いします。今年度は、大きなこととしてすみだ環境の共創プランの改定がありました。皆様から様々なご意見を頂き、先ほどお話のありましたすみだ環境ふれあい館や雨水利用等の拡充推進も記載されています。それを踏まえた区の新年度予算も確定しつつありますので、具体的な施策の取り組み方法例えば北十間川沿いにハンキングバスケットを飾りつけるとかタワー周辺では人や交通量の増加が見込まれますので、監視体制の強化や美化運動を地域や事業者と協力していきますのでまた、後日、皆様にご報告させて頂きたいと思います。</p> <p>(事務局)</p> <p>本日、皆様に頂きましたご意見とアンケートを基に事務局にて、区民会議の年間取組計画表(案)を作成いたしますので、それを基に次回の会議にて皆様と議論して決めていきたいと思います。</p> <p>3. その他情報提供等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すみだガバナンスリーダー養成講座(平成24年3月28日) ・第1回すみだぐるり歩 (区内巡回バスプレオープニングイベント平成24年3月24日(土)) ・墨田区役所 庁舎エコツアー(平成24年3月16日(金)、23日(金)アトリウム1階 9時50分集合) <p>4. 次回開催予定</p> <p>平成24年4月19日(木) 区役所 3階 31会議室 18:30～</p>
所 管 課	区民活動推進部 環境担当 環境保全課 環境管理担当 03-5608-6209